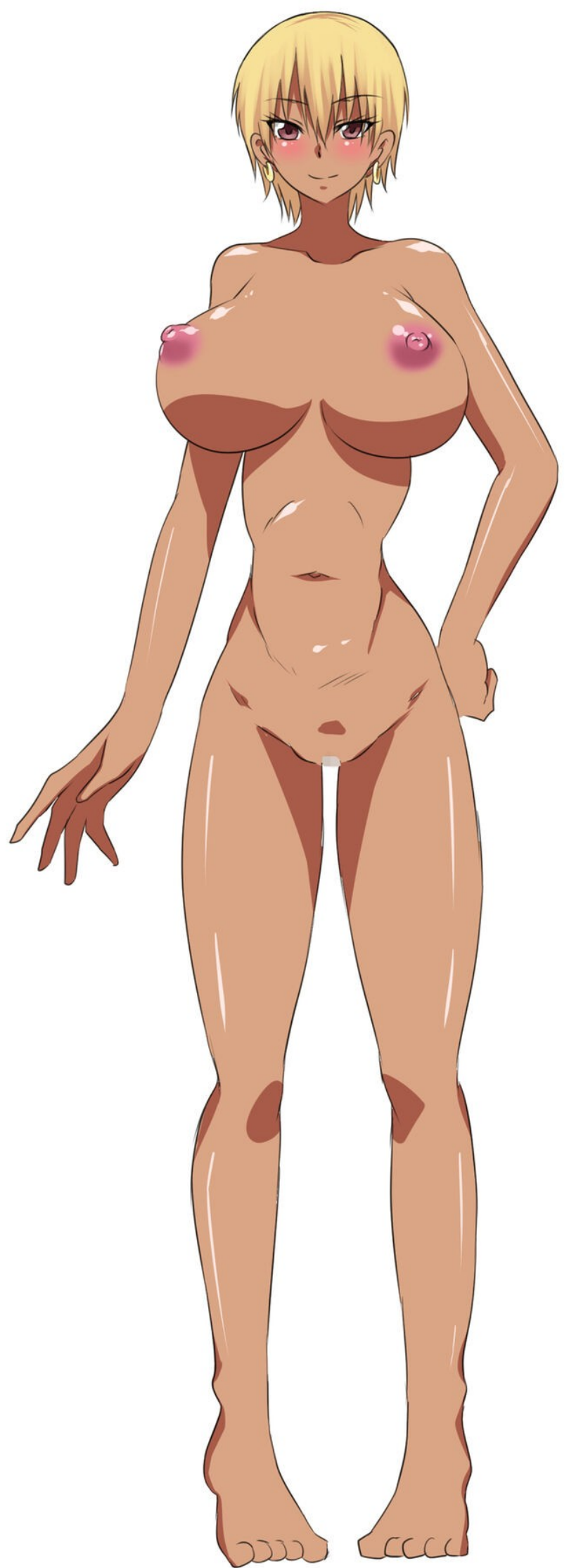




陰キヤオタクの僕と
陽キヤおてんば彼女の
イチヤラブやりまくり
成長記



今までで一番幸せ
だったことはなんですか？

昔の僕は
そう質問してきた

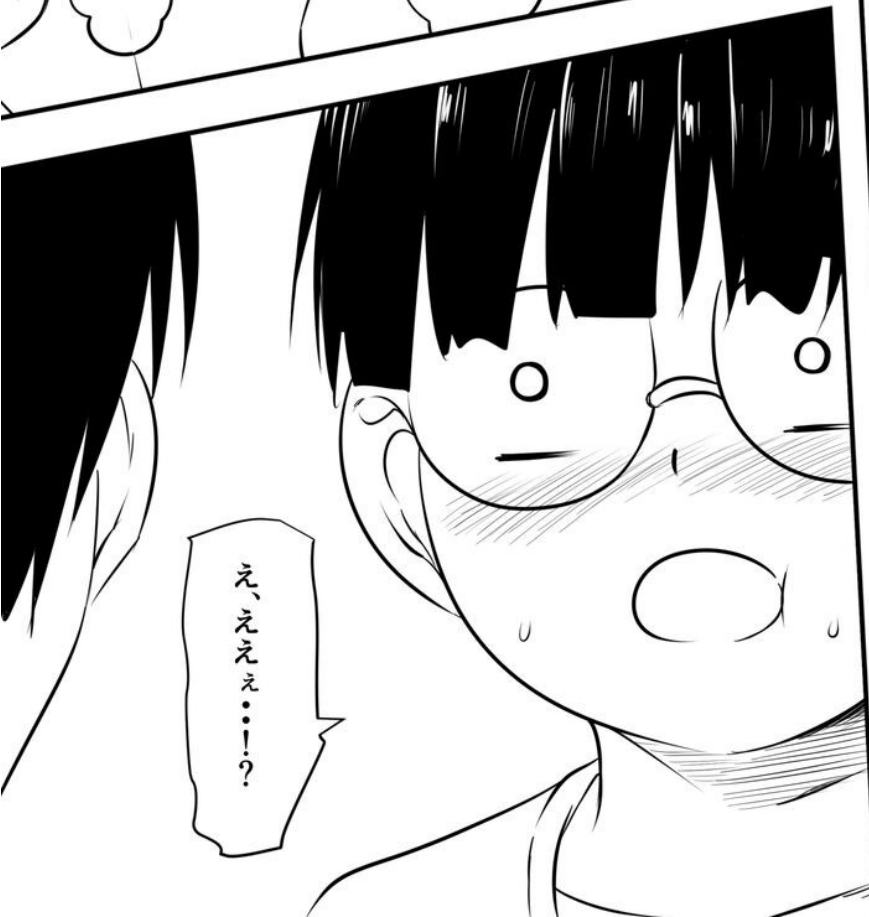
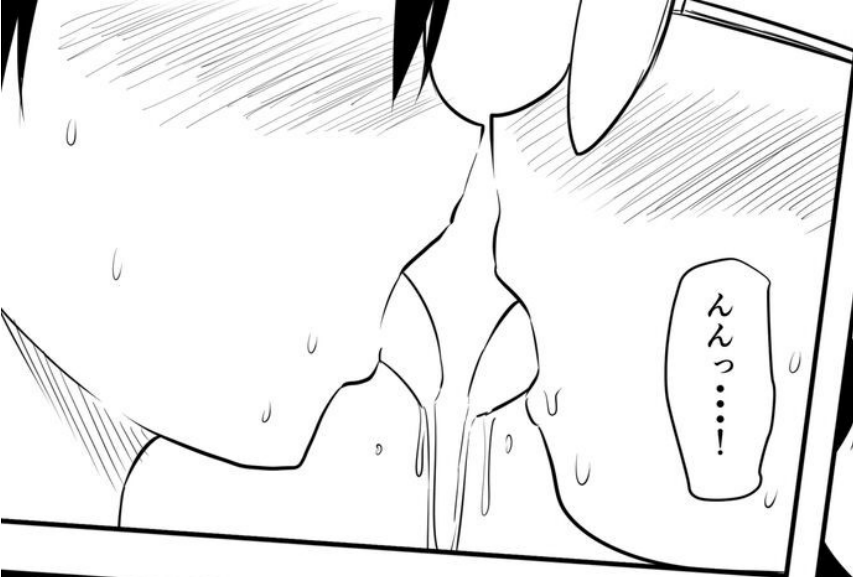
ある日、僕は同級生にいじめられて
靴を隠されて泣いていると
彼女が声をかけてきた

渚と僕は幼馴染だった
オタクの僕と違って
彼女はみんなの人気者

僕と一緒に
探してあげるよ

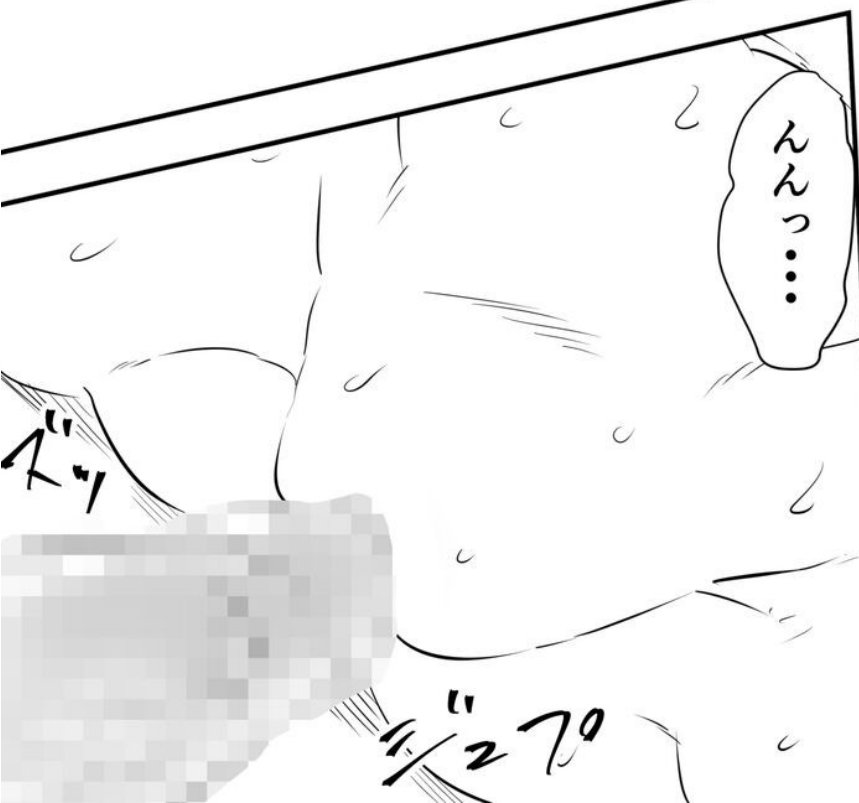
いつも明るくて
友達に囲まれていた















近所の公園やそれぞれの部屋、空き教室など、色んなところでエッチしまくった

あんっ♡

いいよぉ♡

学校では男子のように
おてんばな彼女

あんっ♡
そっぴ♡

女の子の姿を僕だけが知っている

感心じゃうら♡

おまんこの奥まで
4こおさてる♡

あはっ♡

はあん♡

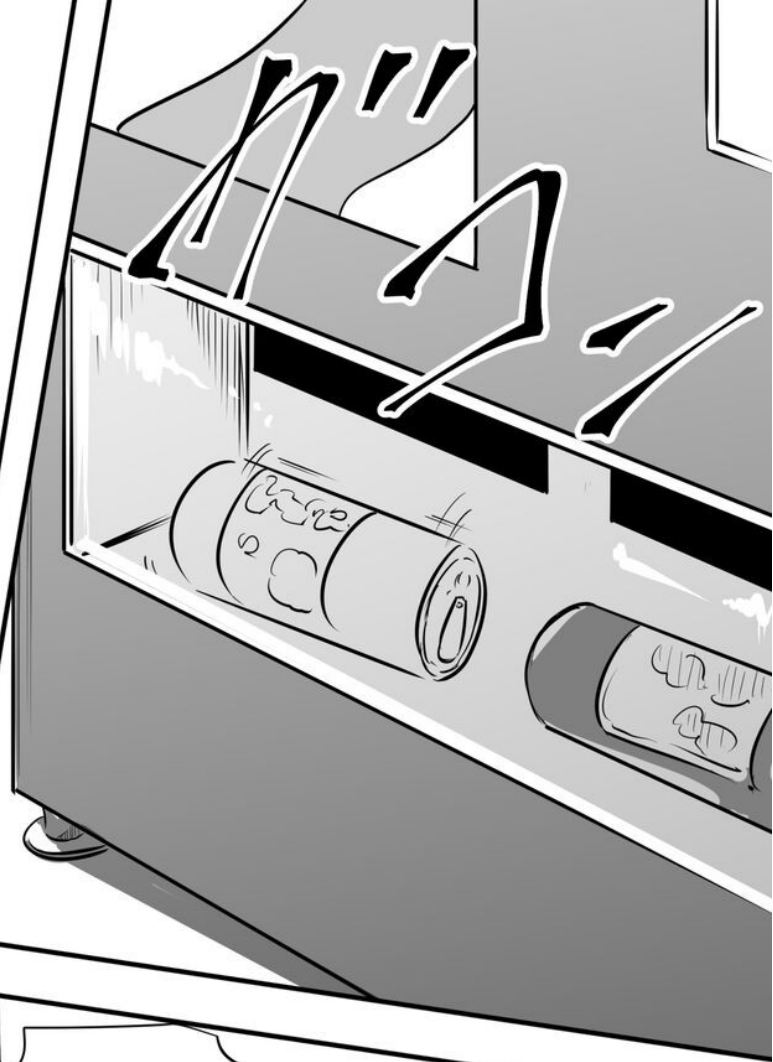








お待たせ…
渚？



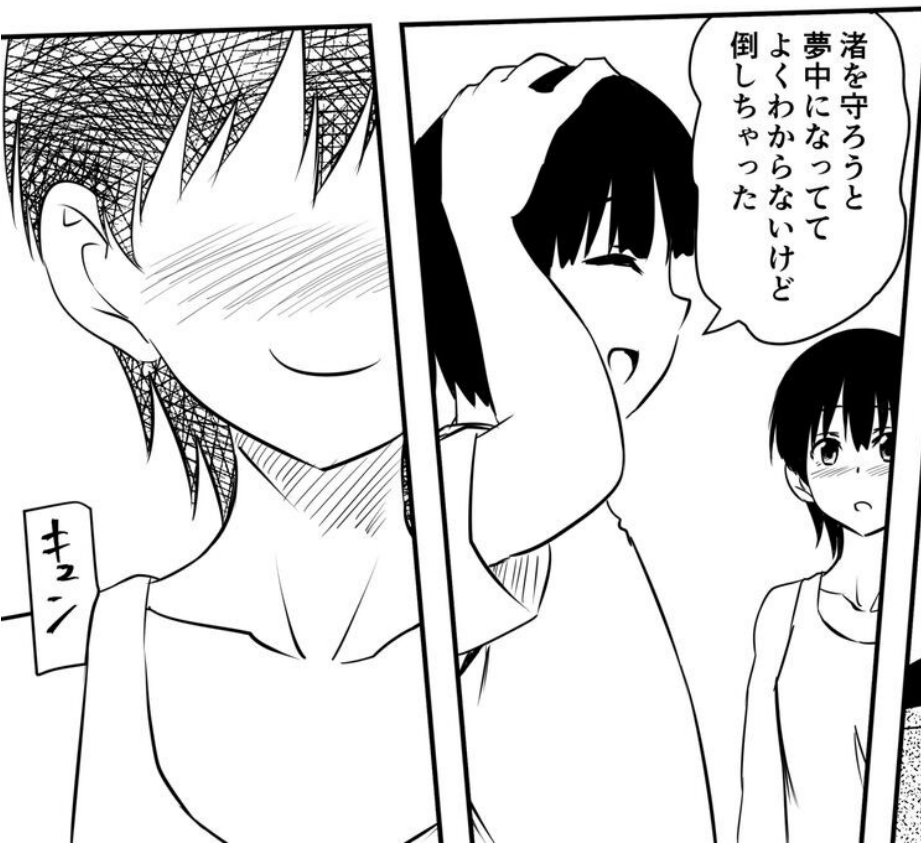
やああ！



へへへ
俺はどうせこの先
いいことなんてねえんだ
どうせならお前をレイプして
刑務所に行ってやるぜ！

や。やめて…!!

ビィィ



それから僕は成長するとともに
エッチの仕方も変化していった



昔は好奇心と遊びの気持ち
が強かったけど

いつしかそれは男女が愛し合い
互いに求め合うようになっていく



ねえツトムは
僕のこと好き?



大好きだよ
世界で一番





・・・おっぱい



へ、へえー・・・
じゃあツトムって女の子の
ど、どこが一番好きなの？



じゃあツトムのために
おっぱいおつきくしようかな



ふーん・・・
やっぱり男子って
おっぱいなんだ

あ、いや・・・
そんなつもりでは

ふんにゃーん



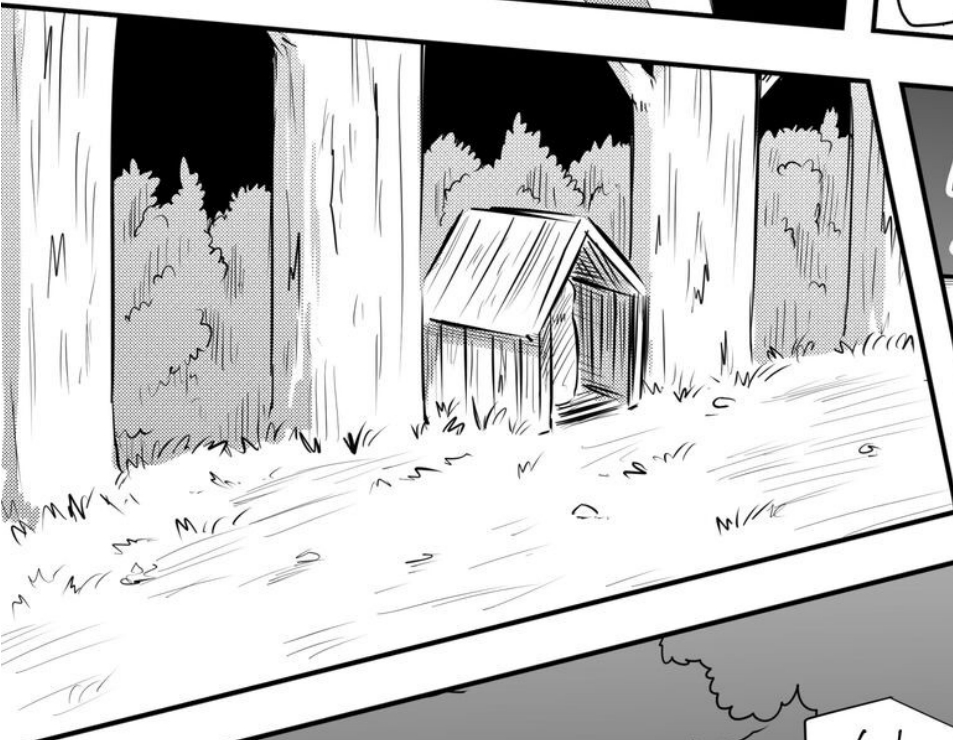
ふふ
楽しみにしてて

時は過ぎ



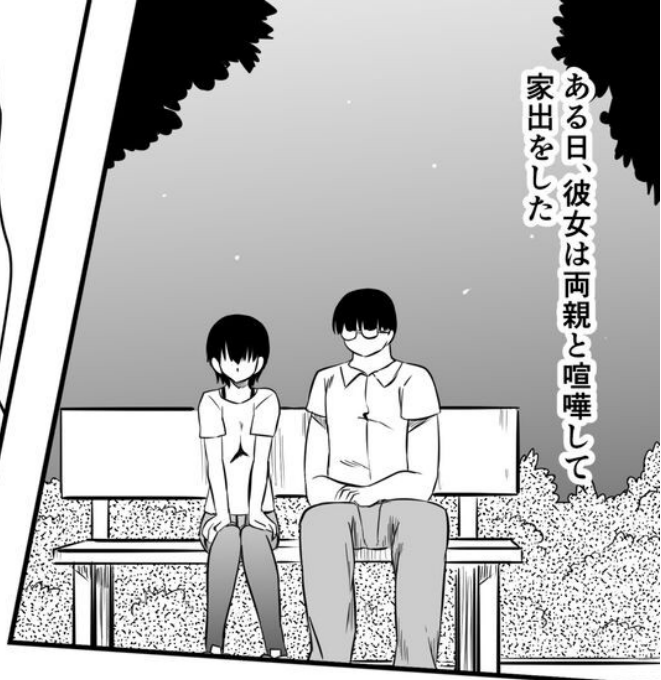
おつきくできるの？







ある日、彼女は両親と喧嘩して
家出をした



お父さんもお母さんも
僕の気持ちなんて考えないで
塾へ通えとかいい大学に行けとか
挙句に留学しろとか言うんだよ



でも僕は海外なんて行きたくない
別にいい大学になんて行きたくないのに



ツトムはどう思う？



行かせない…
渚はどこにも行かせない！



渚はずっと僕の傍に
居て欲しい！！
いや、傍にいたんだ！



ツトム…





約束するよ
ずっと何があっても
永遠に渚と別れない



じゃあツトムが
一生僕の面倒みてくれる？

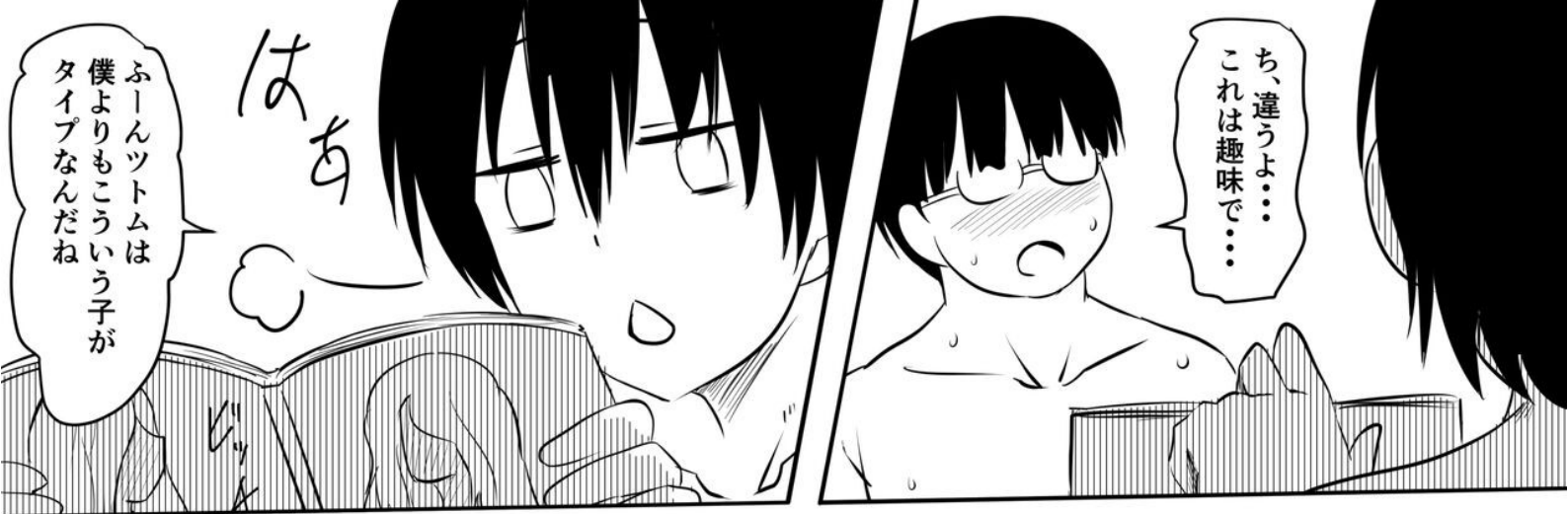


ツトム…
大好き

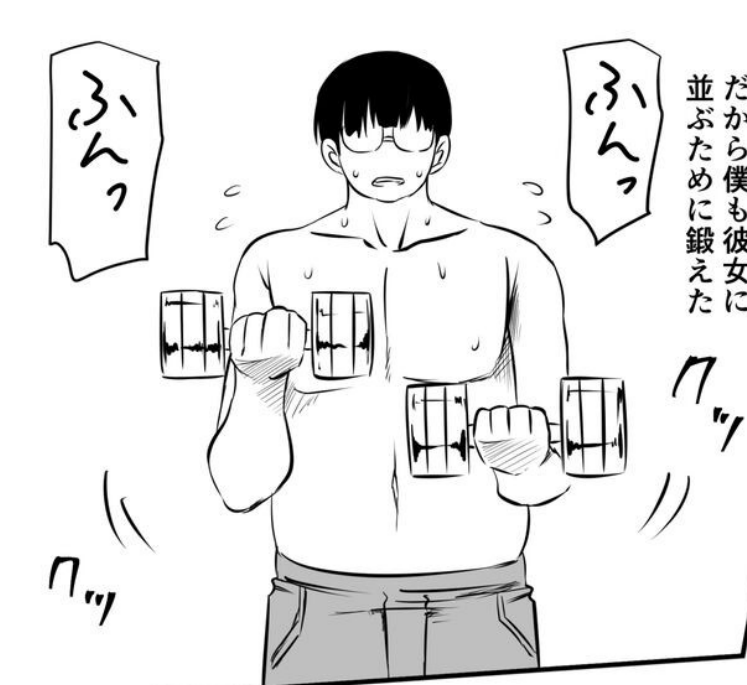


それから僕は渚のために
寝る間も惜しんで勉強して
渚と同じ学校に合格した





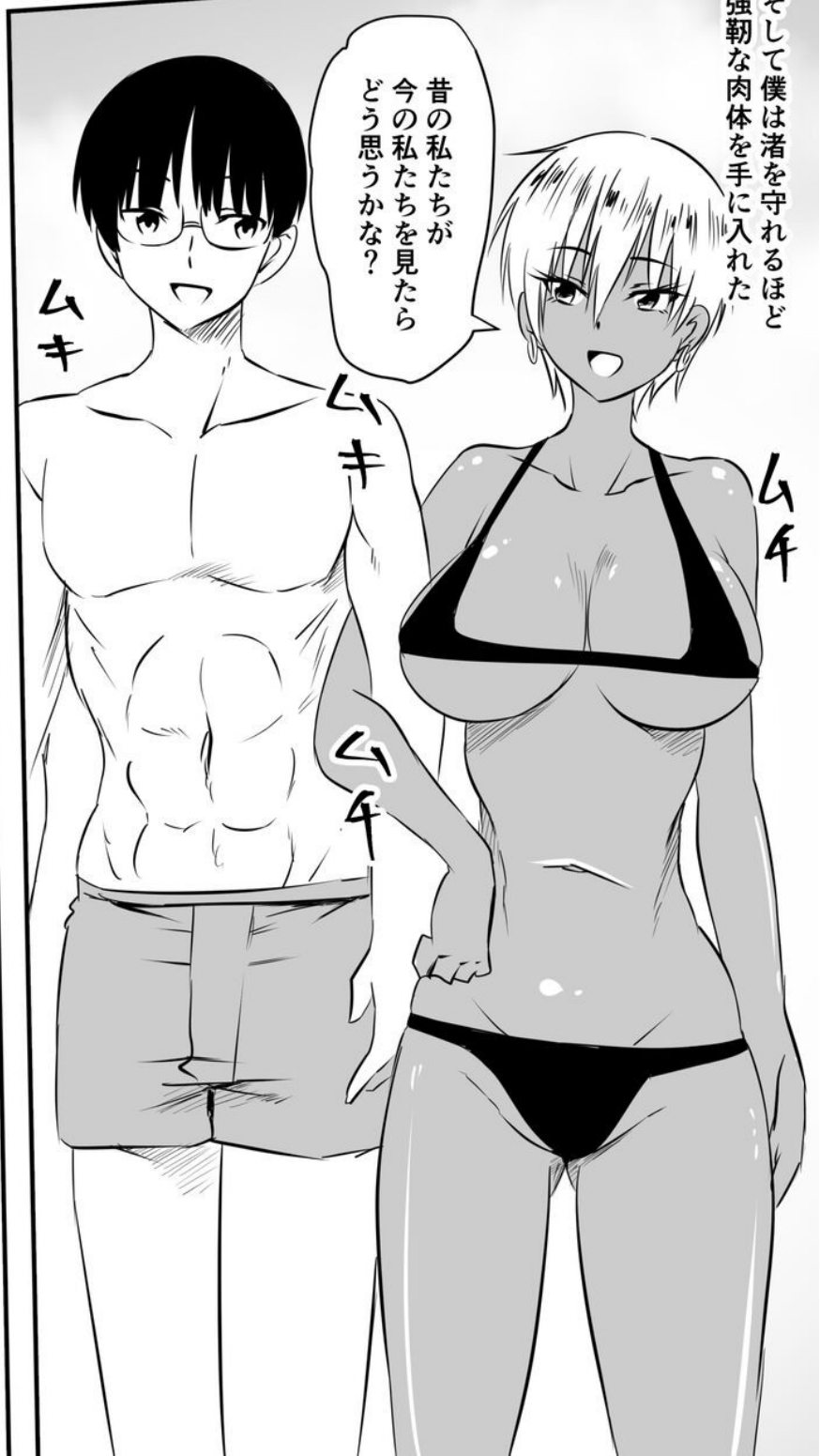




だから僕も彼女に
並ぶために鍛えた



ギャルになった者は
妻く興奮したけど
海に行くのと注目の的だった



昔の私たちが
今の私たちを見たら
どう思うかな？

そして僕は渚を守るほど
強靱な肉体を手に入れた



んっ♡

全部ツトムのために
変えてあげたんだよ♡

ふむ♡



渚は胸どころじゃないけどね

私は胸もおつきくなったし
ツトムもイケメンになったし



はあ…
あん…!

アッ

アッ
ハッ

激しいよお
ツトムう!

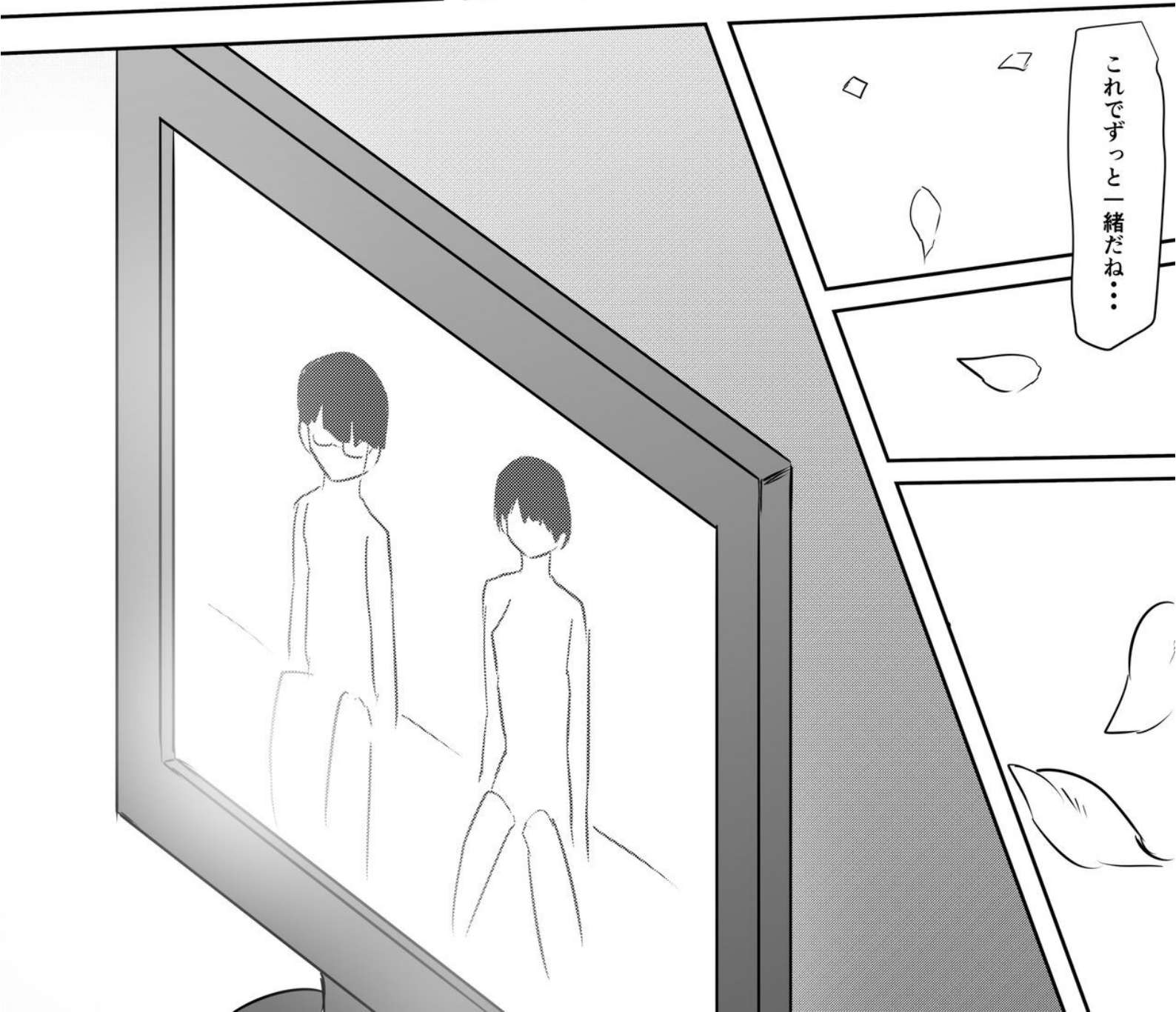


学校の文化祭
クラスの出し物は演劇だった
もちろん人気者の彼女は王子様の役を演じる

コミュニケーション能力が低い僕は
木に入れられた









えー今でもパンストは好きですか？

ツトムってパンスト好きなの？
じゃあ私これからパンスト履こうかな

あ、パンスト履くようになったのってこれのせい？

当たり前じゃん！
忘れてたの？

じゃあ次は僕
えーつと僕はツトムのために何か変わりましたか？



君と出会えたこと

